

■はじめに

「地域に仕事がある」ということは地域おこしや移住を考える上で欠かせないポイントとなっています。仕事がなければ人はどんどん地域外へ流出していき、経済も衰退していくという悪循環が生まれてしまいます。そんな中、近年では地域で仕事をするため、自身のスキルや地域資源を活かして生業をつくり、その地域で生きていく人々が増加しています。そうした動きが関係人口の増加や移住者の呼び込みに繋がる可能性を秘めており、生業が地域の未来を支えるといっても過言ではないのかもしれませんが。

今号では、「地域に生業をつくる」と題して、地域で生業づくりを実現している事例を紹介し、それらが地域にもたらす効果や今後の可能性について考えていきたいと思います。

(研究員 平井 裕馬)

■表紙のことは

近年、様々な働き方が広がってきているように思います。一昔前とは違い、自分のできること、やりたいことで生業をつくり、自分らしい生き方を選択する人が増えているということでしょうか。

世の中の変化と共に、働き方、生き方が変わり、今までのやり方で良いのか、もっと良い方法があるのではないのか、ということを経験した立場の人が考え、自分らしい生き方ができる日が来ることが理想だと思います。

都市部に限らず、様々な地域で生業をつくり、産業を生み出し、人を呼び込むきっかけを作ってくれる人が増えてくれることを願っています。

柳原あや子



●アングル

「生業が多い地域は丈夫な地域」

伊藤 洋志/ナリワイ 代表…………… 1

●特集/地域に生業をつくる

- ①空き家を活用した尾道スタイルのまちづくり
豊田 雅子/NPO法人尾道空き家再生プロジェクト 代表理事…………… 4
- ②小さく商いははじめること、その可能性とこれから
百瀬 美希/庭文庫…………… 6
- ③ワインで繋ぐ地域づくり
川田 佑輔/大三島みんなのワイナリー…………… 8
- ④一次産業を100年後につなぐ想い
～持続可能な水産業を家族と共に～
山内 満子/スリーラインズ株式会社 代表取締役…………… 10
- ⑤日本の田舎の魅力を海外に
～広域連携ルートをフランスに発信～
藤沼 美和/株式会社グローカルリンク 代表取締役…………… 12

●地域おこし協力隊 リレーレポート

鮭とともに生きる
妻島 康友/今治市地域おこし協力隊…………… 14

●移住コンシェルジュ通信

令和元年度の移住促進事業を振り返って
板垣 義男/えひめ移住コンシェルジュ…………… 16

●特選ブログ/shin 1さんの日記

地域に生業をつくる
若松 進一/人間牧場主・年輪塾々長…………… 18

●“MY TOWN” うおっちゃんぐ

古間と合田、海べり集落の探訪(八幡浜市)
岡崎 直司/タウンツーリズム講座主宰・近代化遺産活用アドバイザー…………… 20

●地域づくり人養成講座報告

手段と目的
山口 典子/愛南町地域おこし協力隊…………… 22

●えひめ地域づくりアワード・ユース2019

最優秀賞、優秀賞の紹介…………… 24
 井上 晋二/(公財)えひめ地域政策研究センター研究員
 長浜高等学校「水族館部」
 伊予農業高等学校「生活科学科食物班」
 南宇和高等学校「農業科」

●市町振興協会事業案内

令和2年度事業のあらまし
公益財団法人 愛媛県市町振興協会…………… 28

●Information センターからのお知らせ

「えひめイベントBOX2020」発刊のお知らせ
 令和2年度地域づくりコーディネーター派遣事業の募集
 令和2年度まちづくり活動アシスト事業の募集